日本私立大学協会 私立大学ガバナンス・コード<第 2.0 版> 「点検結果報告書」

共通様式

①法人名称	学校法人 工学院大学
②設置大学名称	工学院大学
③担当部署	総務・人事部
④問合せ先	総務・人事部
⑤点検結果の確定日	2025年10月17日
⑥点検結果の公表日	2025年10月22日
⑦点検結果の掲載先 URL	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/index.html
⑧本協会による公表	●承諾する ○否認する

【備考欄】

様式 I

I-I.「基本原則」及び「原則」の遵守(実施)状況の点検結果

基本原則・原則	遵守状況
基本原則 1 自主性・自律性の確保(特色ある運営)	0
原則1-1 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立	0
原則1-2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理	0
基本原則2 公共性・社会性の確保(社会貢献)	\circ
原則2-1 教育研究活動の成果の社会への還元	0
原則2-2 多様性への対応	0
基本原則3 安定性・継続性の確保(学校法人運営の基本)	0
原則3-1 理事会の構成・運営方針の明確化	0
原則3-2 監査機能の強化及び監事機能の実質化	0
原則3-3 評議員会の構成・運営方針の明確化	0
原則3-4 危機管理体制の確立	0
基本原則4 透明性・信頼性の確保(情報公開)	\circ
原則4-1 教育研究・経営に係る情報公開	0

Ⅰ-Ⅱ. 遵守(実施)していない「基本原則」の説明

該当する基本原則	説明

Ⅰ-Ⅲ. 遵守(実施)していない「原則」の説明

該当する原則	説明

様式Ⅱ

Ⅱ-I.「原則」の遵守(実施)状況の判断に係る「実施項目」の取組状況

原則1-1 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立

	Tの相称すり本本社心に坐って扱了足台体制の唯立
実施項目1- 1①	説明
建学の精神等	建学の精神等の基本理念及び教育目的を、学生をはじめとする多
の基本理念及	様なステークホルダーに対して明示しています。
び教育目的の	(掲載先 URL)
	行動車なりに ONE/ https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/support.html
明示 	https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/index.html
実施項目1-	説明
1 ②	
「卒業認定・	学生等に対して入学から卒業に至るまでの学びの道筋を明確に示
学位授与の方	しています。
針」、「教育課	(掲載先 URL)
程編成・実施	https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/diploma.html
一の方針」及び	https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/curriculum.html
「入学者受入	https://www.kogakuin.ac.jp/about/policy/admission.html
れの方針」の	
実質化	
実施項目1-	説明
1 ③	
教学組織の権	学長の責務(役割及び職務範囲)、学長の補佐体制(副学長・学
限と役割の明	部長の役割)及び教 授会の役割(学長と教授会の関係)等、教
確化	学組織の権限と役割を明確にしています。
	(掲載先 : 本学学則 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/fbb28u0000002ftb-
	att/reg2025.pdf
実施項目1-	説明
1 4	
教職協働体制	教員と職員等が、適切に分担・協力・連携を行うことを可能とす
の確保	る体制を確保し、教育研究活動等の組織的かつ効果的な管理・
	運営に努め、中期計画を策定しています。
	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/plans.html
実施項目1-	説明
1 ⑤	
教職員の資質	ファカルティ・ディベロップメント(FD)、スタッフ・ディベロ
向上に係る取	ップメント (SD) に 係る教職員の資質向上に向けた研修を実施
組みの基本方	しています。
針・年次計画	(掲載先 URL)
の策定及び推	https://www.kogakuin.ac.jp/student/campuslife/faculty_development.html
の泉足及び推 進	https://www.kogakuin.ac.jp/student/campuslife/t5eu6900000go5k-
進	att/fd_tr_20250327. pdf

原則1-2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理

小八八	6 的 自 4 未 是 2 的 有 是 1 的 和 是 1 的 和 是 1 的 是
実施項目1-2	説明
1	
中期的な計画の	策定の主体や計画の期間、ステークホルダーからの意見の聴
策定方針の明確	取・反映の方法を明確にし、データやエビデンスに基づく教
化及び具体性の	学及び経営に関する具体策を盛り込んだ中期計画を策定して
ある計画の策定	います。
	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/plans.html
実施項目1-2	説明
2	
計画実現のため	計画実現のための進捗管理体制としての単年度の事業計画を
の進捗管理	確立し、進捗状況を把握し、その結果を内外に公表していま
	す。
	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/plans.html
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/business_report.html

原則2-1 教育研究活動の成果の社会への還元

実施項目2-1①	説明
社会の要請に応え	建学の精神基づく人材育成とともに、地域の多様な社会人の
る人材の育成	受け入れなど、社会の要請に応じた学びの機会を提供してい
	ます。
	(掲載先 科目等履修制度、社会人特別選抜 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/student/learning/krisyu_ugraduate.html
	https://www.kogakuin.ac.jp/admissions/graduate/work.html
実施項目2-1②	説明
社会貢献・地域連	環境への配慮をはじめとする社会課題への対応や産学官連携
携の推進	による地域課題の解決に向けた取組など、「知の拠点」とし
	ての大学の役割を果たすよう努めています。
	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/research/corc/index.html
	参考:市内の起業家や中小企業の研究開発を支援するため、大学に沿った
	ことを条件として八王子市に施設を貸し出しています
	https://www.kogakuin.ac.jp/news/2019/2020022101.html

原則2-2 多様性への対応

実施項目2-2①	説明
多様性を受容する	性別、年齢、障害、国籍等、多様な背景を持つ学生、教職員
体制の充実	等を受け入れる学内環境・体制の整備・充実に努めていま
	す。
	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/compliance/harassment.html

実施項目2-2②	説明
役員等への女性登 用の配慮	男女共同参画社会の実現及び女性活躍促進の観点から、役員 や評議員等への女性登用に配慮しています。 (掲載先 URL) https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/chart.html

原則3-1 理事会の構成・運営方針の明確化

実施項目3-1①	説明
理事の人材確保方	「指名委員会」「学校法人工学院大学理事選任規程」に基づ
針の明確化及び選	き、 選任過程の透明性を確保しています。
任過程の透明性の	(掲載先:本学寄附行為 URL)
確保	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/endowment.html
実施項目3-1②	説明
理事会運営の透明	理事会の役割及び理事の責務を明確にするとともに評議員
性の確保及び評議	会との建設的な協働と 相互牽制体制を確立し、運営の透明
員会との協働体制	性を確保しています。
の確立	(掲載先:本学寄附行為 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/endowment.html
実施項目3-13	説明
理事への情報提	評議員会において、全役員、全評議員に対して研修を実施
供・研修機会の充	(令和 7 年 7 月 18 日)しています。なお、H P に公開はして
実	いません。理事長及び業務執行理事が年4回、理事会に加
	え、評議員会に職務執行状況報告をしています。

原則3-2 監査機能の強化及び監事機能の実質化

実施項目3-	説明
2①	
監事及び会計	「指名委員会」「学校法人工学院大学監事選任規程」に基づき、
監査人の選任	選任過程の透明性を確保しています。
基準の明確化	(掲載先:本学寄附行為 URL)
及び選任過程	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/endowment.html
の透明性の確	
保	
実施項目3-	説明
22	
監事、会計監	監査の基準等を策定するとともに、監事、会計監査人及び内部
査人及び内部	監査室等の連携体制を確立し、監査結果等について、情報共
監査室等の連	有・意見交換を行っています。
携	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/compliance/inspection.html

	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/financial/index.html https://www.kogakuin.ac.jp/research/collaboration/pub_researchex.html
実施項目3-	説明
23 監事への情報	評議員会において、全役員、全評議員に対して研修を実施(令和
提供・研修機	7年7月18日)しています。なお、HPに公開はしていません。
会の充実	理事長及び業務執行理事が年4回、理事会に加え、評議員会に
	職務執行状況報告をしています。

原則3-3 評議員会の構成・運営方針の明確化

ANALYS C. O. B.I. HAMA Series on 1111-ba series belief to Alubrica		
説明		
「評議員選任委員会」「学校法人工学院大学評議員選任規		
程」に基づき、選任過程の透明性を確保しています。		
(掲載先 URL)		
https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/endowment.html		
https://www.kogakuin.ac.jp/news/2024/2025030401.html		
説明		
評議員会の招集や議決事項、評議員の責務を明確にすると		
ともに、理事会との建設的な協働と相互牽制体制を確立		
し、運営の透明性を確保しています。		
(掲載先:本学寄附行為 URL)		
https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/endowment.html		
説明		
評議員会において、全役員、全評議員に対して研修を実施		
(令和7年7月18日)しています。なお、HPに公開はして		
いません。理事長及び業務執行理事が年4回、理事会に加		
え、評議員会に職務執行状況報告をしています。		

原則3-4 危機管理体制の確立

実施項目3-4①	説明
危機管理マニュア	事象に応じた危機管理マニュアルを整備するとともに、学
ルの整備及び事業	生等の安全確保や重要事業の継続、早期復旧のための事業
継続計画の策定・	継続計画を策定し、学内において広く浸透させています。
活用	(掲載先 URL)
	https://www.kogakuin.ac.jp/safety/bousai_manual.html
実施項目3-4②	説明
法令等遵守のため	法令、寄附行為、その他諸規程を遵守するよう組織的に取
の体制整備	り組むとともに、違反又はそのおそれがある行為に関する
AN LEGING THE NUM	
AN LIL. IN TIE NW	内部通報窓口の設置など、内部通報体制を整備していま
ON PATRICIAL MIN	

	https://www.kogakuin.ac.jp/about/compliance/index.html

原則4-1 教育研究・経営に係る情報公開

=		
実施項目4-1①	説明	
情報公開推進のた	情報を公開する、対象者、方法等を明らかにした情報公開方	
めの方針の策定	針を策定し、情報公開を推進しています。	
	(掲載先 URL)	
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/hpkiyaku.html	
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/compliance/guideline.html	
実施項目4-1②	説明	
ステークホルダー	用語解説や分かりやすい説明を付すなど、説明方法を常に工	
への理解促進のた	夫し、幅広いステークホルダーの理解促進に努めています。	
めの公開の工夫	(掲載先 URL)	
	https://www.kogakuin.ac.jp/about/kogakuin/index.html	

Ⅱ-Ⅱ.「実施項目」に記載の内容とは異なる独自の方法により、「原則」を遵守していると判断した場合の取組内容

該当する原則	説明